

# 山 口 新 聞

平成 28 年 9 月 30 日 (金)

NO.219



農地・水・環境  
守ろう地域の手に



219

## 受け継いだ農地を守る

佐古地区環境保全組合 (萩市)

上会員の皆さん  
とイノシシ柵の  
設置の様子



佐古地区は萩市南部川上地域の国道262号沿いに位置する、全戸数24戸(57人)の中山間地域の集落である。

当組合の活動は、阿武川支流の明木川から取水する井出(取水せき)の維持・管理を始め、地域景観の向上を図るため、あぜへの彼岸花の植え付けや集会所前への花壇の設置、周辺の清掃などである。

農地、水路、農道の維持管理作業は、組合を中心に計画的に実施。近年、特に増加している鳥獣被害から

農地、農業用施設、農作物を守るためイノシシ柵を設置し、農業環境の保全に力を入れている。

生産面では、農業者の高齢化が進む中で耕作放棄地を出さないため、川上地域に農事組合法人が設立されており、当地区も昔農に参画している。

今後もちょうした取り組みを組合員全員で行い、受け継いだ農地を保全し、自然と共に生きる地域を構築していきたい。

(代表、能美明彦)

|| 金曜日掲載 ||

【メモ】代表||能美明彦▽会員||14人、農家(12戸)、農事組合法人かわかみ、佐古自治会▽設立||2007年8月10日▽連絡先||萩市川上226、能美明彦さん、電話08338・54・2164